

図書便り 8月号

2021年8月 発行：新宮中学校図書館

コロナ禍の下熱戦が繰り広げられた東京2020五輪。夏休み中観戦した人も多かったと思います。24日からパラリンピックも行われていますが、この二大会のメインスタジアムが新国立競技場です。華やかな開閉会式や陸上競技が行なわれるこの場所は、かつては明治神宮外苑競技場^{えん}という名前でした。アジア・太平洋戦争では、学生たちも兵士として徴兵され、ここで出陣する学徒たちの壮行会がとり行われました。1943年の第一回出陣から敗戦まで、多くの学生たちが戦場へ赴き、若い命を散らしました。



平和の尊さを刻む

『新版 きけ わだつみのこえ』

日本戦没学生記念会/編

(岩波書店) 請求記号 913 キ



昭和24(1949)年に出版された、学徒出陣兵の遺稿集。戦没学生75名の日記、手記、書簡を収める。わだつみ(海神・綿津見)は海神を意味する日本の古語。転じて海そのものも指す。

学徒出陣

アジア・太平洋戦争末期、不足する兵士を補うために行われた、学生・生徒の出陣。当初在学中の学生・生徒は卒業まで徴兵されないことになっていたが、戦局の悪化に伴い、1943年には全面的に取り消された。これにより二十歳(のちに十九歳へ引き下げ)以上の学生たちが、学業の志半ばで激化する戦地へ送り出された。その数は二十数万人とも言われる。



「日本のいちばん長い日 決定版」

半藤一利/著 (文藝春秋) 請求記号 210 ハ

いよいよ敗色濃厚となった昭和二十(1945)年八月。連合国側からのポツダム宣言に対し判断を決めかねている間に、日本は広島・長崎への原爆投下とソ連の満州侵攻を受ける。ついに無条件降伏を受け入れる決定をした日本政府。しかし翌日正午の天皇による終戦の玉音放送を前に、徹底抗戦を掲げる一部の陸軍将校たちがクーデターを決行する。綿密な取材と証言を基に再現された、実録の二十四時間。



終戦後の知られざる地上戦

『樺太地上戦 終戦後7日間の悲劇』

NHK スペシャル取材班/著


(KADOKAWA) 請求記号 210 カ



北海道の北に広がるサハリン。かつては樺太^{からふと}と呼ばれ、約40万人の日本人が暮らしていた。やがて迎えた8月15日の終戦。それでも日本軍はソ連軍との戦闘を止めることなく、多くの住民が凄惨な「総力戦」へ巻き込まれていった。

★一学期図書貸出冊数★（期間：4月8日～7月9日）

学年 組	1 学年	2 学年	3 学年	全学年
1 組 (未返却)	155 (0)	21 (0)	112 (▲1)	
学級計	155	21	111	
2 組 (未返却)	319 (▲2)	77 (0)	59 (▲1)	
学級計	317	77	58	
3 組 (未返却)	225 (▲9)	190 (0)	38 (▲2)	
学級計	216	190	36	
4 組 (未返却)	318 (▲8)	39 (▲2)	22 (0)	
学級計	310	37	22	
5 組 (未返却)	327 (▲4)	218 (▲2)	23 (▲2)	
学級計	323	216	21	
6 組 (未返却)	194 (▲3)	144 (▲1)	33 (▲1)	
学級計	191	143	32	
7 組 (未返却)	206 (▲1)	21 (0)	153 (▲4)	
学級計	205	21	149	
8 組 (未返却)	199 (▲5)	84 (0)	4 (0)	
学級計	194	84	4	
貸出総計	1,943	794	444	3,181
1 人平均	5.8	2.5	1.4	3.3

 多読学級賞は1年5組でした。上位多読者11名とともに賞状をお渡ししました。

皆さんおめでとうございます！



順位	年組	生徒氏名	冊数
1	2-5	山谷 彩寧さん	128
2	3-1	武堂 歩花さん	110
3	1-4	渡邊 陽太さん	96
4	2-3	道脇 千和さん	90
5	2-3	内田 さくらさん	88
6	2-8	矢野 由莉さん	72
7	2-2	吉野 晴幸さん	63
8	2-6	上野 鈴和さん	58
9	3-2	森田 真生さん	44
10	1-5	後 幸太朗さん	38
10	2-5	加来 伴成さん	38

多読学級賞は、貸出冊数から未返却冊数を差し引いた数（学級計）が最も多かった学級となります。

※貸出総計は、貸出冊数のみの合計

貸出期限が過ぎた図書はすぐ返しましょう！



緊急事態宣言発令！ 図書館利用のお願い

- ✿ 入館前と入館後は手洗い・消毒
 - ✿ 人と距離をとりましょう
 - ✿ 読んだ本はカウンターで回収
 - ✿ 閲覧席の利用は学年ごと（当日の利用学年は入口に掲示）
- 皆さんのご協力をお願いします。

夏のおはなし会

7月31日（土）に町立図書館で催された幼児向けおはなし会に、3年7組 前田 李音さんと2年7組 後藤 琉那さんが読み手として参加してくれました。大型絵本『へんしんオバケ』の読み聞かせとクイズを出して、会場はとても盛り上がりしました。

ありがとうございました！

